

# 2005 年

## 1. 論文

- ・ 井坂美香, 窪田辰政, 下川哲徳, 小山泰文, 宗像恒次: 中学生を対象としたストレスマネジメント教育介入に向けた予備的調査研究 (1). 国士館大学体育・スポーツ科学研究, 5: 51-60, 2005.
- ・ 前田隆子, 宗像恒次: 遠隔期における胃切除後患者のセルフケア行動と心理的要因に関する行動科学的研究. 臨牀看護, 31(7): 1120-1126, 2005.
- ・ 殿山希, 宗像恒次: 視覚障害を有するマッサージ師のメンタルヘルスの概要. 理療教育研究, 27(1): 65-79, 2005. 3.
- ・ 宗像恒次: SAT 自己イメージ法が促す「愉しむ」生き方—情報化時代の健康力のために—. ヘルスカウンセリング学会年報, 11: 1-10, 2005.
- ・ 樋口倫子, 宗像恒次, 橋本佐由理: 親への SAT 療法を併用した心因性視覚障害の治療過程—自己イメージスクリプトの変化の視点より—. ヘルスカウンセリング学会年報, 11: 51-62, 2005.
- ・ 小林由実, 宗像恒次, 橋本佐由理: 中高年者の社交ダンス経験とメンタルヘルス. ヘルスカウンセリング学会年報, 11: 75-82, 2005.
- ・ 本間寛史, 宗像恒次: 高校生に対する SAT 法を活用したピア・サポート法のメンタルヘルスへの影響. ヘルスカウンセリング学会年報, 11: 89-93, 2005.
- ・ 前田隆子, 橋本佐由理, 宗像恒次: がん患者への SAT 療法による介入の試み. がん看護, 10(5): 453-459.
- ・ 宗像恒次: 自己キャリアカウンセリング法によるキャリア教育—外的キャリアから内的キャリア教育の時代へ—. キャリア開発論集, 1: 39-56, 2005.
- ・ 山本美奈子, 山本潤一, 奥富庸一, 宗像恒次: 「ワークストレスチェックリスト」の簡易尺度の開発. 日本精神保健社会学会, 日本精神保健社会学会年報, 11: 52-59, 2005.
- ・ Francis N Onuoha, Tsunetsugu Munakata: Implications of AMAE for HIV Risk in Japanese Young Adults. ADLESCENCE, 40(158): 397-402, 2005.
- ・ Nozomi Donoyama, Shinichi Shoji, Tsunetsugu Munakata: Effect of Traditional Japanese Massage, Anma Therapy on Body and Mind: A Preliminary Study, 日温気物医誌, 68(4): 241-247, 2005. 8.
- ・ Sayuri Hshimoto, Tsunetsugu Munakata: Educational Effectiveness of Structured Association Technique Health Counseling Seminar. ヘルスカウンセリング学会年報, 11: 63-73, 2005.
- ・ Higuchi N, Munakata T, Hashimoto S: Therapeutic Effect of Structured Association Technique Imagery Therapy for Psychogenic Visual Disturbance. J of Psychosomatic Research, 58(6): 51, 2005.
- ・ Hashimoto S, Munakata T, Higuchi N: Internet-based remote counseling to prevent interruptions to regular exercise in elderly people. Journal of Psychosomatic Research 58(6): 51, 2005.
- ・ Francis N. Onuoha, Tsunetsugu Munakata: Correlates of Adolescent Assertiveness with HIV Avoidance in a Four Nation Sample. ADLESCENCE, 40(159): 526-532, 2005.
- ・ Chenying Liu, Tsunetsugu Munakata, Francis N. Onuoha: Mental Health Condition Of The Only-Child: A Study Of Urban And Rural High School Students in China, Adolescence 40(160): 831-845, 2005.
- ・ 宗像恒次: 医療コミュニケーションにおけるカウンセリングマインド力. 医薬ジャーナル, 41(3): 5-78, 2005.
- ・ 宗像恒次: ゆるぎない愛の絆の出発—胎児期退行カウンセリングから学ぶ—. 看護, 57(4): 6-51, 2005.
- ・ 宗像恒次: 看護師に多い心理パターンとストレス傾向. こころケア, 日総研, 8(3): 86-92, 2005.
- ・ 宗像恒次: ストレス傾向をしるためのチェックリスト. こころケア, 日総研, 8(3): 93-101, 2005.

## 2. 著書

- ・ 宗像恒次: 保健行動科学からみた母子保健. 青木康子, 加藤尚美, 平澤美恵子 (編), 助産診断・技術学IV, 第3版, 助産学大系 10, 日本看護協会出版会, pp. 3-26, 2005.
- ・ 宗像恒次: がん, うつ病から家族を救う愛の療法—SAT imagery therapy. 主婦と生活社, pp. 1-207, 2005.
- ・ 宗像恒次, 河野友信 (編者), 石川俊男 (編者): ストレス研究の方法論—社会学的研究, ストレスの事典. 朝倉書店, pp. 139-143, 2005.
- ・ 宗像恒次: SAT 療法, 帯津良一 (編), がんを治す在宅療法大事典. 二見書房, pp. 142-145, 2005.
- ・ 宗像恒次: 「運命愛」は取り戻せる—50 歳からの夫婦心理学. 講談社, pp. 1-214, 2005.
- ・ 宗像恒次監修: 患者を感動させるコミュニケーション術—患者の本当の気持ちをつかみやる気. 自立心を引き出すテクニック, ぱる出版, pp. 1-175, 2005.
- ・ 宗像恒次: 人生をリセットしたいあなたに—「心」と「脳」に効くバーチャルサプリ. 三松株式会社出版事業部, pp. 1-192, 2005.

## 3. 口頭発表

- ・ 塩谷育子, 橋本佐由里, 樋口倫子, 池野博子, 宗像恒次: アルコール依存症者と糖尿病者の心理特性とイメージ脚本の比較. 日本保健医療行動科学学会大会, 立正大学, 2005. 6.
- ・ 橋本佐由里, 宗像恒次: 遠隔カウンセリングによる高齢者の健康運動行動支援に関する研究. 日本保健医療行動科学学会大会, 立正大学, 2005. 6.
- ・ 池野博子, 橋本佐由里, 樋口倫子, 矢島京子, 塩谷育子, 宗像恒次: 血糖値の高い人への支援事例. 日本保健医療行動科学学会大会, 立正大学, 2005. 6.
- ・ 宗像恒次: イメージスクリプト法. 日本保健医療行動科学学会大会, 立正大学, 2005. 6.
- ・ 宗像恒次: 愛の健康科学 幸せの3つの力とは. 第12回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 市川市文化会館, 2005. 9.
- ・ 木村匡祐, 宗像恒次: 大学野球選手の SAT 目標自覚コーチング法によるストレスマネジメント効果. 第12回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 市川市文化会館, 2005. 9.
- ・ 宗像恒次: 「基調講演全人的医療と SAT カウンセリング». 第12回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 市川市文化会館, 2005. 9.
- ・ 金子学, 宗像恒次: SAT 法を用いた公共政策マーケティングシステムの開発研究. 第12回ヘルスカウンセリング学会学術大会, 市川市文化会館, 2005. 9.
- ・ 宗像恒次: 特別講演「健診から始まる自己決定と自己成長の物語—健康づくりのポジティブ・アプローチ». 第64回全国産業安全衛生大会, 広島国際会議場, 2005. 10.

- ・ 森川治, 宗像恒次, 橋本佐由理, 奥中淳三: 安心感を生み出す遠隔抱擁システムの試作. ヒューマンインターフェースシンポジウム, 神奈川, 15-17, 2005. 9.
- ・ 窪田辰政, 宗像恒次: 「中学生を対象としたストレスマネジメント教育介入に向けた予備的調査研究」. 日本精神保健社会学会, 第11回学術大会, 星陵会館, 2005. 10.
- ・ 宗像恒次: シンポジウム「愛着が根づく社会を考える」. 日本精神保健社会学会, 第11回学術大会, 星陵会館, 2005. 10.
- ・ 宗像恒次: 特別講演「行動変容の捉え方」. 東北理学療法士学会, 第23回大会, 盛岡市民文化ホール, 2005. 11.
- ・ 宗像恒次: 特別講演「心の問題解決に役立つ交流分析」- 『行動変容のカウンセリング』. 日本交流分析協会, 第28回年次大会, 富山県民共生センター・サンフォルテ, 2005.
- ・ 宗像恒次: 記念講演「これからの保健医療行動科学」. 日本保健医療行動科学会近畿支部, 第100回記念研究会, 甲南大学文学部, 2005. 11.
- ・ 4. その他
- ・ 宗像恒次: 現代人にとってのソーシャルスキルとは何か. J. union レポート, 13(2): 34, 2005.
- ・ 宗像恒次: 薬を飲みたがらない患者さんの心理とアプローチ, 2型糖尿病治療を成功に導くーコミュニケーションスキルアップBook, 2(2): 1-7, 2005.
- ・ 宗像恒次: 副作用を必要以上に怖がる患者さんの心理とアプローチ, 2型糖尿病治療を成功に導くーコミュニケーションスキルアップBook, 3(7): 1-7, 2005.
- ・ 宗像恒次: インスリン自己注射の導入を拒否する患者さんにどう向き合うか. Clinical Pharmacist, 50: 12-13, 2005.
- ・ 宗像恒次: SAT療法によるがん患者のQOL, 免疫能, がん抑制遺伝子への遺伝子. 第3回「心と遺伝子」研究会報告書, (財)国際科学振興財団, 10-23, 2005.
- ・ 宗像恒次: 現代人にとってのソーシャルスキルとは何か. J. union レポート, 14(2): 33, 2005.
- ・ 宗像恒次: 現代人にとってのソーシャルスキルとは何か. J. union レポート, 15(4): 30, 2005.
- ・ 宗像恒次: 看護ストレス撃退法, ナース専科. 25(5): 53-57, 2005. 5.
- ・ 宗像恒次, 橋本佐由理: 継続可能な個別運動プログラムの提供を可能とする e-health システムの構築, 平成16年度科学技術振興調整費ー生活・社会基盤研究のうちの生活者ニーズ対応研究成果報告書, 高齢者の生活機能の維持・増進と社会参加を促進する地域システムに関する研究. 246-255, 2005. 3.
- ・ 宗像恒次: 現代人にとってのソーシャルスキルとは何か. J. union レポート, 16(5): 27, 2005.
- ・ 宗像恒次: 現代人にとってのソーシャルスキルとは何か. J. union レポート, 17(6): 15, 2005.
- ・ 宗像恒次: 医療不信があり, コンプライアンス不良患者さんとどう向き合うか. Clinical Pharmacist, 52: 12-13, 2005.
- ・ 宗像恒次: がんになりやすい性格かどうか見極めるチェック表. 月刊がん, 7(10): 72-75, 2005. 9.
- ・ 宗像恒次: がんになりやすい性格をなりにくい性格に変える SAT イメージ療法. 月刊がん, 7(10): 76-78, 2005. 9.
- ・ 宗像恒次: 自分で性格を変える「SAT 自己再養育イメージ法」「SAT 未来自己イメージ法」. 月刊がん, 7(10): 79-81, 2005. 9.
- ・ 宗像恒次: SAT イメージ療法を実践した症例. 月刊がん, 7(10): 82-84, 2005. 9.
- ・ 宗像恒次: That's Social skillー現代人にとってのソーシャルスキルとは何か (CD版). P&S コミュニケーションズ, 2005.
- ・ 宗像恒次: ストレスマネジメントの視点に基づく社会資本整備手法に関する研究報告. 筑波大学及び建設技術研究所産学プロジェクト, 2005.
- ・ 宗像恒次(監訳): MEDIC FIRST AID Bloodborne Pathogens Student Guide, メディック・ファーストエイド 血液感染病原体コース受講生用ガイド, 2005. 5.
- ・ 宗像恒次: SAT マリッジカウンセリング. 結婚したいのに結婚できない本当の理由, INTRO. G, 217(10): 4-15, 2005.
- ・ 宗像恒次: 愛情飢餓感に翻弄される若年世代, 大人になることが喜びとなる社会へのシフトをめざして. 「結婚学」白書, ことぶき科学情報 2000-2005, 206-208.
- ・ 宗像恒次: 健診から始まる自己決定と自己成長の物語ー健康づくりのポジティブ・アプローチ. 第64回「全国産業安全衛生大会」研究発表集, 中央労働災害防止協会, 543-546, 2005.
- ・ 宗像恒次: 愛の健康科学ー幸せの三つの力とはー. 平和の創造, 25: 61-66, 2005. 9.
- ・ 宗像恒次: 統合失調症ー服薬への不安感が強い患者さんにどう対応するか. Clinical Pharmacist, 53: 12-13, 2005. 10.
- ・ 宗像恒次: SAT マリッジカウンセリング. パートナー愛を育てるコミュニケーション術, INTRO. G, 218(11): 4-15, 2005.
- ・ 宗像恒次: 「がん患者への精神免疫的支援」, ヒューマン・ケア科学講座「現代社会におけるヒューマン・ケア科学とは」, 28-34, 2005.